

落葉性つる木本 イワガラミとツルアジサイの比較 (20190525)

かつてはユキノシタ科アジサイ属だった両者は近年の植物分類改変で、ユキノシタ科の木本類がアジサイ科に分離独立となった。ウツギ類もアジサイ科である。

イワガラミ(アジサイ科イワガラミ属)

1. 葉は単葉で対生 裏面は淡白緑色。
2. 葉縁は大きな鋸歯 側脈は5~8対。
3. 枝先に10~20cmの総状花序を出す。
4. 周辺にできる**装飾花は白色で萼片-が1個**。
5. 中心部には小型の両性花がたくさんつく。
6. 花期は6~7月
7. 幹や枝から気根を出して這い登って生育する。



イワガラミの花(装飾花)

ツルアジサイ(アジサイ科ツルアジサイ属) (別名:ゴトウヅル)

1. 葉は対生 葉柄は3~8cmと長い。裏面は淡白緑色。
2. 葉縁には**細かく規則正しい鋸歯(のこぎり状)** 側脈は6~8対。
3. 枝先に10~12cmの装飾花と両性花からなる花序をつける。
4. **4~5枚の花弁状の萼を持つ装飾花**を咲かせる。
5. 中心部には小型の両性花がたくさんつく。花弁は4枚。
6. 花期は6~7月
7. 幹や枝から気根を出して這い登って生育する。



ツルアジサイの装飾花

イワガラミの葉(表)



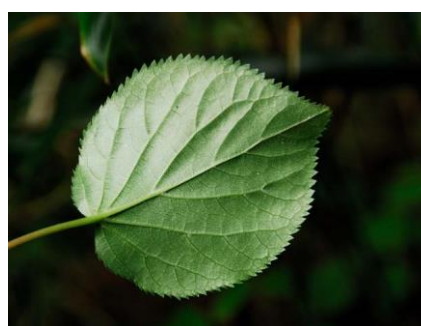
イワガラミの葉(裏)



イワガラミの両性花



ツルアジサイの葉(表)



ツルアジサイの葉(裏)



ツルアジサイの花序
以上